

令和7年度 北海道中学生インドアソフトテニス研修大会 監督会議資料

1 日 程 受付 8時20分～（両日とも）

※2日目 三笠スポーツセンター 9時20分～

→ 到着された学校は、会場設営のお手伝いをお願いします。

監督会議 なし（本書面にて実施） → 選手変更等は受付時に申し出てください。

開会式 なし（閉会式なし・表彰式のみ行います。）

→ 各校、待機場所にて競技上の諸注意等を確認してください。

試合開始 9時00分（両日とも） ※準備の状況によって若干早まることもあります。

→ ・試合の流れについては下記に記載、組み合わせはホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

・試合終了後、各校で片付けのお手伝いをお願いします。

2 試合方法

・日本ソフトテニス連盟競技規則に基づいて行います。

・1日目は予選ブロックリーグ、2日目は1日目の順位によって分かれて行います。

1位通過…順位リーグ→各リーグの2位までで最終トーナメント

2位通過…女子：順位リーグ→各リーグの1位までで最終トーナメント

3位通過…順位トーナメント

4位通過…順位トーナメント

・すべて5ゲームマッチで行います。コーチング（ベンチ入り）はなしとします。

・3位決定戦は行いません。

・審判については、敗者審判（正審・副審）、勝者線審で行います。

※審判のお願いをする場合がありますので、各校ご協力をお願いします。

3 使用球

・ショーワアカエムボールを使用します。

4 試合会場

・各会場の開館時間と使用可能時間です。※組み合わせはホームページに掲載

	1日目		2日目	
男子	砂川総合体育館 開館8:00	A～Gブロック 8:00～17:00	砂川総合体育館 開館8:00	1日目 1位 8:00～16:00
	新十津川ｽﾎﾟｰﾂｺﾝﾍﾞﾆｭｰ 開館8:00	H～Nブロック 8:00～17:00	妹背牛総合体育館 開館8:00	1日目 2位 8:00～16:00
	妹背牛総合体育館 開館8:00	O～Uブロック 8:00～17:00	新十津川ｽﾎﾟｰﾂｺﾝﾍﾞﾆｭｰ 開館8:00	1日目 3・4位 8:00～16:00
女子	砂川総合体育館 開館8:00	A～Gブロック 8:00～17:00	妹背牛総合体育館 開館8:00	1日目 1位 8:00～16:00
	新十津川ｽﾎﾟｰﾂｺﾝﾍﾞﾆｭｰ 開館8:00	H～Nブロック 8:00～17:00	新十津川ｽﾎﾟｰﾂｺﾝﾍﾞﾆｭｰ 開館8:00	1日目 2・3位 8:00～16:00
	妹背牛総合体育館 開館8:00	O～Uブロック 8:00～17:00	三笠ｽﾎﾟｰﾂｺﾝﾍﾞﾆｭｰ 開館9:00	1日目 4位 8:00～16:00

※進行の都合上、終了時刻が前後する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

5 留意事項

・本大会は、入賞者に賞状を授与します。

※1位トーナメントは3位まで、2～4位トーナメントは1位のみ表彰します。

・服装等については、次の通りとします。

(1) 日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。

(2) ラケット、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用し、当該年度の日連の「ユニフォーム等の着用基準」を遵守すること。

(3) オーバーウエア及びロングスリーブTシャツ、パーカー等の着用については、大会主催者が認める場合のみ着用可能とする。

(4) アンダーウエア（長袖を含む）及びスパッツの着用については、単色の製品でスポーツメーカーの製品とする。

6 試合の流れ

(1) 第一試合のみ

①コート内でトスを行い、1分間の乱打後、正審の指示に従って試合を開始する。

※第一試合の審判は、本部にて指定しますので、ご協力をお願いします。

※ベンチは、番号の若い方が正審から見て左側とする。

②試合終了後、**正審**は勝者を確認の上、ジャッジペーパーを速やかに本部へ提出する。試合を行った選手は、速やかに準備を整え、次の試合の審判を行う。 ※勝者→線審、敗者→正審、副審

(2) 第二試合以降

①事前に大会本部にてトスを行い、ジャッジペーパーを受け取った後、コートで待機する。

※ベンチは、番号の若い方が正審から見て左側とする。

②前の試合が終了後、次の審判にジャッジペーパーを渡すとともにボールを受け取り、**審判の準備が整うまで乱打**を行う。

③審判の指示に従い、選手の確認・挨拶を行った後、試合を開始する。

④試合終了後、**正審**は勝者を確認の上、ジャッジペーパーを速やかに本部へ提出する。試合を行った選手は、速やかに準備を整え、次の試合の審判を行う。 ※勝者→線審、敗者→正審、副審

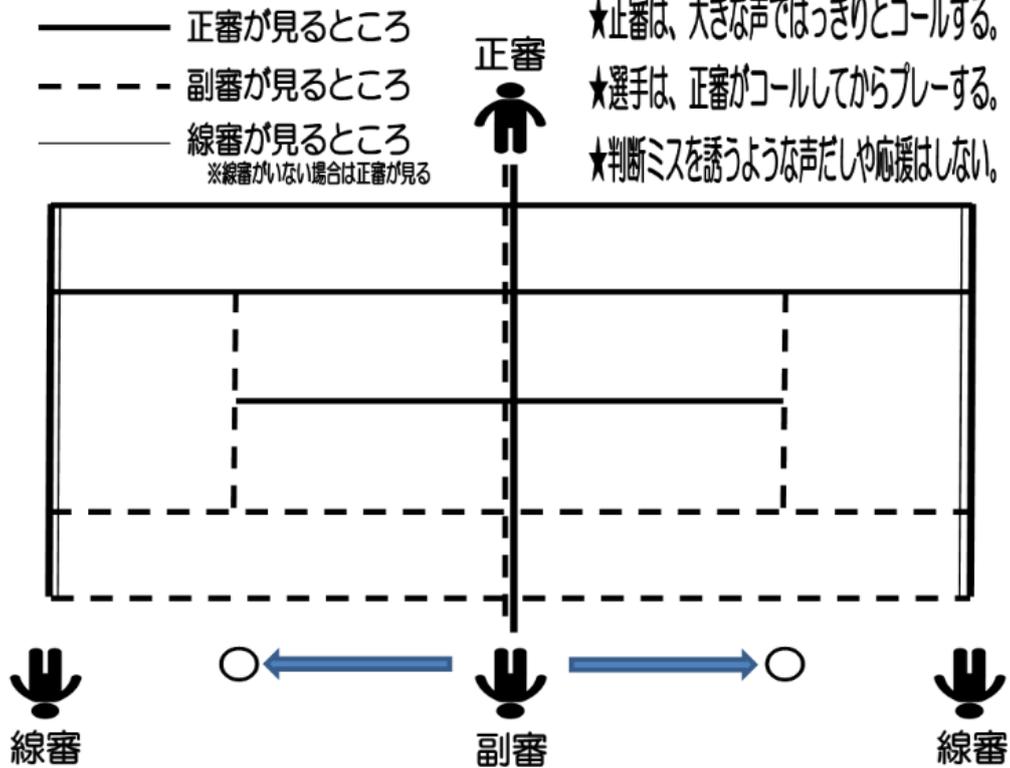
(3) コーチングについて

①本大会において、コーチング（ベンチ入り）は認めない。

②試合後に選手へのコーチング等を行う場合は、当該試合の審判終了後に行うものとする。

③観戦している生徒・保護者からのコーチングや選手への声かけは禁止とする。

審判をするときの確認事項



◆アウト・フォルト以外は、基本的にコールやサインはしない。(プレーが止まるため)
※ただし、プレー後に必要と認める場合は行う。

◆各審判が見るところ以外は、基本的にコールやサインはしない。

◆正審が最終判断をする。その際、確信が持てないジャッジについては、各審判に確認をする。